



デザイン／山本エリコ

出来上がりサイズ：よこ約 14cm たて約 98cm

<用具>

クロバーミニ織り
はさみ、メジャー、
スチームアイロン、アイロン台、
あみもの用仕上げ針

<材料>

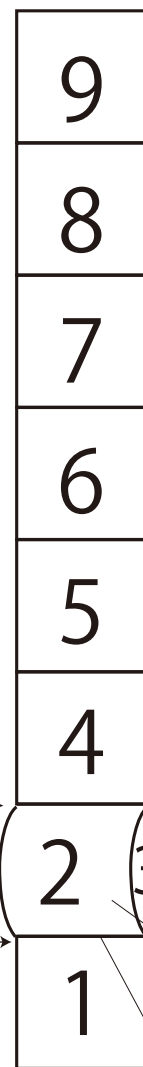
ハマナカパッケ 6(奈良×京都) 1かせ
ハマナカアメリー (col:2 0) 1/2玉

- *クロバーミニ織り付属の使い方説明書の「たて糸をつなぎながら織る方法」を参照下さい。
- *織る順序を参考に、1枚ずつ織り進めます。
- *1枚織り上がるごとに、糸始末しながら進めて下さい。

【作り方】

- ① 1枚目をルーピングの手法を用いて織ります。
(織り順1・9の織り方参照)
- ② 2枚目からは、たて糸をつなぎながら8枚目まで平織りをします。
- ③ 2枚目が織り上がったら、一旦、2枚を重ねあわせます。1枚目のたて糸に3枚目のたて糸をつなぎ3枚目を織ります。
- ④ 2枚目を元の位置に戻し、2枚目と3枚目を重ね両方のたて糸（2本）と4枚目のたて糸をつなぎながらたて糸を張ります。
(マフラーの差し込み口ができます)
- ⑤ 9枚目のたて糸をつなぐ際、織り地を向こう側に置きつなぎます。ここだけ逆から織る事になります。
(両端のルーピングの向きがそろいます)
- ⑥ 織り上がったら、形を整え、スチームをあてて仕上げて完成です。

<織り順>

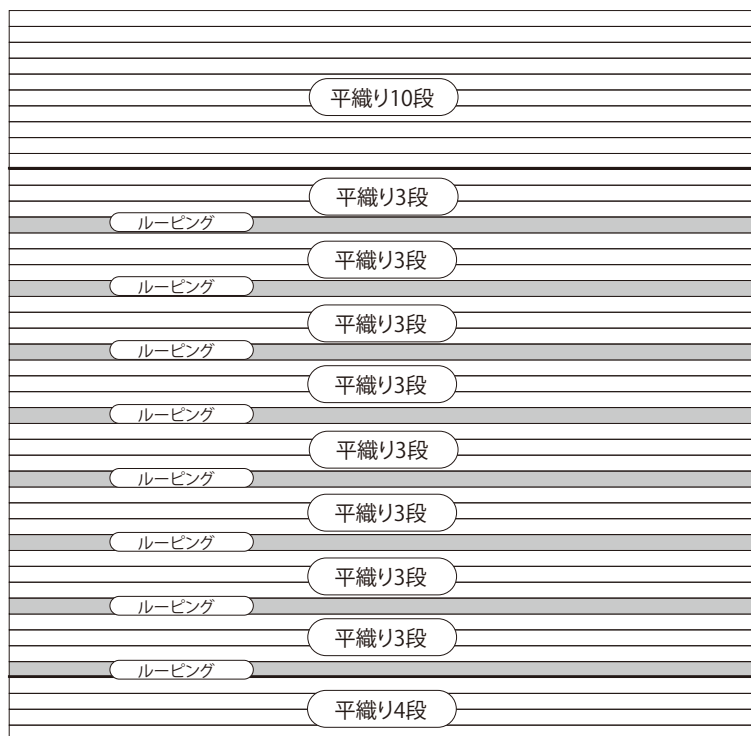


たて糸の張り方	よこ糸の段数よこ糸の長さ	
たて糸をつなぎながら織る方法①～③ 織り地を向こう側に置きつなぐ	46段	11m
たて糸をつなぎながら織る方法①～③	36段	5.2m
たて糸をつなぎながら織る方法④～⑥	36段	5.2m
たて糸をつなぎながら織る方法①～③	36段	5.2m
たて糸をつなぎながら織る方法④～⑥	36段	5.2m
たて糸をつなぎながら織る方法①～③	36段	5.2m
たて糸をつなぎながら織る方法④～⑥	36段	5.2m
たて糸をつなぎながら織る方法①～③	36段	5.2m
たて糸をつなぎながら織る方法④～⑥	36段	5.2m
基本の張り方	46段	11m

たて糸はすべて本数27本、4m

〈織り順1・9の織り方〉

平織り4段を織り、次の段からは
(ルーピング1段+平織り3段)を1セットとして
8回繰り返します。その後平織りを10段
(織り地の端まで)します。



〈ルーピングの方法〉

織りながら小さなループを作る手法です。

- ①シャトルを通します。この糸でループを作ります。
 - ②持ち上げバーに、渡っている糸を指で拾い上げて引っ掛けます。
引っ掛ける向きが統一されるように気をつけて下さい。
またこの際、シャトルを入れた側から糸を拾います。
(端の糸がつかないようにするため)
 - ③13 ループ拾えたら織りくしで打ち込み、
持ち上げバーをそっと抜き、平織り3段を織ります。
- ①～③を8回繰り返します。



平織りを3段織ったら
同じようによこ糸を通して
ループを拾います。



13 ループ拾えました。
同じ方向から糸をかけるように
気をつけます。



持ち上げバーを一旦抜いて、
よこ糸をかけていきます。
同じ幅の厚紙等で代用しても。